

令和7年2月3日 立川市広報課

送付文書 計2枚

報道機関 各位

講演会「中央線沿線物語」の著者が語る、 立川・国立・国分寺ゆかりの著名人

中央線沿線には、かつて、数多くの名立たる作家、芸術家、文化人等が闊歩し活躍していました。小澤征爾、山下洋輔（立川）、石原慎太郎、多和田葉子（国立）、忌野清志郎（国分寺）など、本人やその家族・知人を訪ね歩いて聞いた話しを元に、著者から「生」のエピソードをお話しいたします。

●講演会「中央線沿線物語」の著者が語る、立川・国立・国分寺ゆかりの著名人

- ・日時：令和7年2月24日（月曜日・祝日）午後2時～4時
- ・場所：立川市中央図書館会議室（女性総合センター・アイム4階）
- ・対象：どなたでも
- ・定員：20名（先着順）
- ・参加費：無料
- ・申込み：2月11日（火）午前9時から立川市図書館ホームページの専用フォームで申込受付開始。締切は2月20日（木）。

●講師 嶋津隆文さん プロフィール

元松蔭大学観光文化学部教授。主著に『どこで、どう暮らすか日本人』『どうなる日本、どうする分権』『国立三角駅舎物語』など。

【問い合わせ】

立川市 教育部 図書館長 黒島 TEL 042—528—6800